

### 検討の背景

近年の災害の発生状況や新たな防災情報の導入、情報通信技術の進化や情報伝達手法の多様化などを踏まえ、受け手がより直感的に状況を理解でき、災害時に安全を確保するための適切な行動がとれるよう、防災用語の改善や伝え方の工夫、住民・社会の意識・理解の向上が必要。

### 防災情報と防災用語の課題

1. 水害・土砂災害リスクや防災情報の理解と周知
  - ・災害の危険度の理解と周知
  - ・防災用語の理解と周知
  - ・防災情報の多様化への対応
2. 防災情報の伝え方
  - ・新たな情報通信技術等の活用
  - ・新技術や民間企業のサービス等の活用
  - ・記者会見等の実施方法や内容の充実
  - ・災害時における情報収集・提供の強化
  - ・防災情報と住民の行動の結びつき



### 防災情報と防災用語の理解促進と活用に向けた取り組み

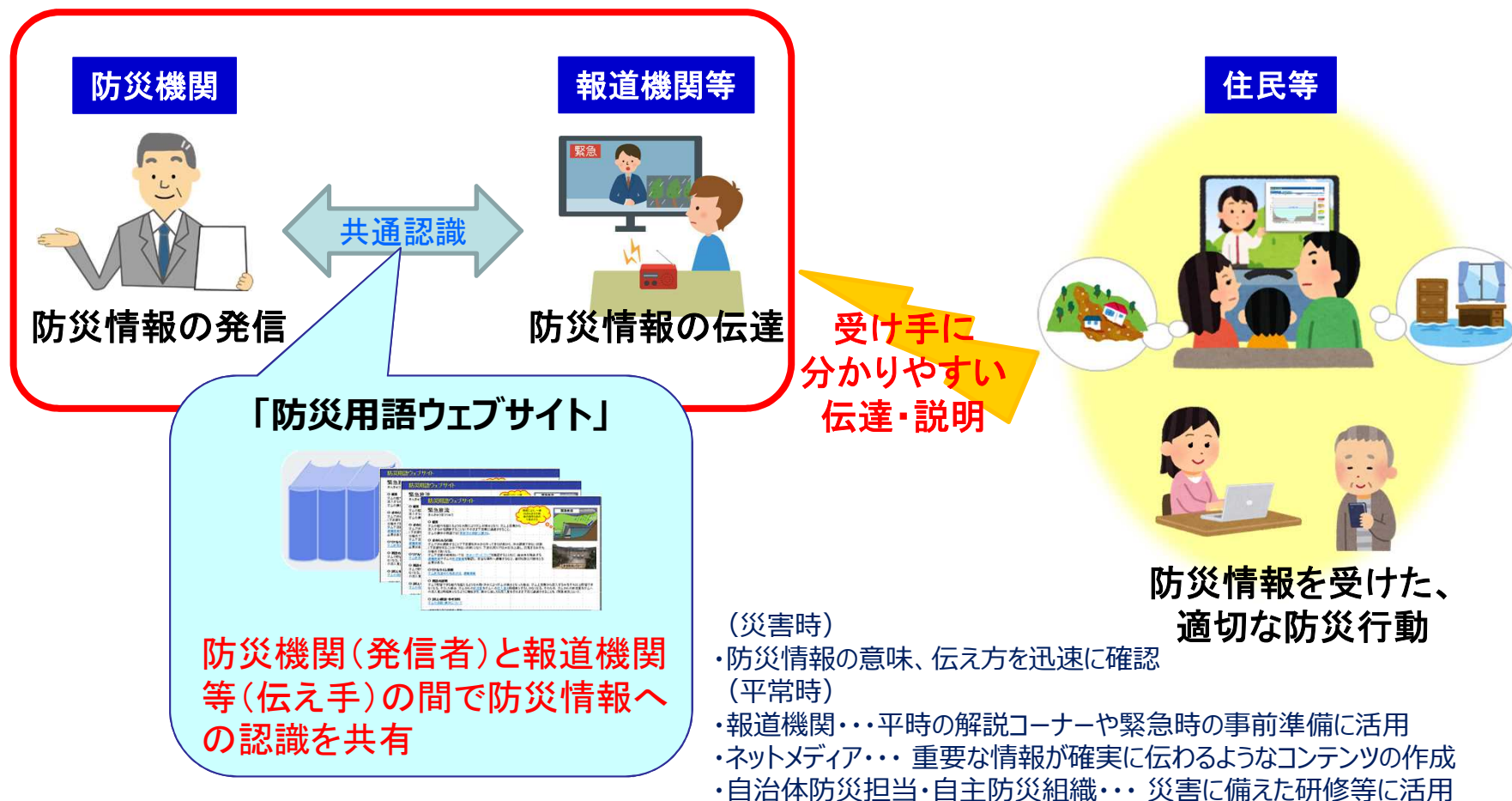
- 新たな情報通信技術を効果的に活用した防災情報全体のインフォメーションデザインの向上
  - 防災情報や避難行動などについて関係者間で理解を深めるためのリスク・コミュニケーションの推進
1. 防災用語の改善
    - (1) 平常時と緊急時での防災用語の伝え方の工夫
    - (2) 防災用語ウェブサイトを通じた理解促進
    - (3) 継続的な改善の取り組み
  2. メディア特性を活かした情報発信
    - (1) 情報媒体の特性を活かした効果的な情報発信
    - (2) 新たなメディアや新技術等の効果的な活用
  3. 避難行動に結びつく防災情報の発信
    - (1) 防災情報と警戒レベルの活用促進
    - (2) 強く警戒を呼びかけるための記者会見等の充実
    - (3) 防災情報と避難行動の結びつきの強化

### 継続的な見直し

- 時代の変化や情報通信技術の進歩に応じて変化する用語の見直しや伝え方の改善
- 住民との対話、関係者との対話などすべてのリスク・コミュニケーションの機会を通じた改善

# 主要内容例 1.(2) 「防災用語ウェブサイト」の開設について

- 防災情報を住民などの受け手に分かりやすく伝え、適切な防災行動を促すためには、防災情報について、発信者（国、自治体）と伝え手（報道機関等）の間での共通認識が重要。
- 発信者と伝え手で防災情報への認識を共有するため、パソコンやスマートフォン等により、誰でもすぐに防災情報に用いられる防災用語の意味や伝え方などを検索できる「防災用語ウェブサイト」を作成する。



# 防災用語ウェブサイトに掲載するコンテンツ

## 防災用語ウェブサイト

### 用語 よみがな

国・自治体等が発表する、水害・土砂災害に関する情報や報道発表資料、記者会見、解説資料などで用いる用語を中心に掲載

#### ○ 概要

水害・土砂災害について普段接することのないような方でも、その用語の意味の概略がわかるような、専門用語をなるべく使用しない簡潔に説明。

メディアで繰り返し説明に使える長さで表現

#### ○ 画像・動画

その用語の概要が直感的にわかりやすい図、写真、動画、地図などを掲載。

#### ○ 求められる行動

その用語が伝えられるような状況において、今後注意すべき事項や、想定される行動。

非常時に伝えるべき、求められる行動を記載

#### ○ リアルタイム情報

[その用語に関連するリアルタイム情報が閲覧できるウェブページへのリンク](#)

すぐに現在の状態が調べられるようリアルタイム情報のページにリンク

#### ○ 用語の説明

その用語の意味についての正確な説明。また、情報を伝える際に理解しておくべき事項。説明文中の関連する用語については、その[用語へリンク](#)

#### ○ 情報を伝える際の留意点

用語を伝える際に誤解を与えないよう留意すべき事項や分かりやすく伝えるための使用方法。

#### ○ 詳しい解説・参考資料

[その用語に関連する解説ページへのリンク](#)

緊急の呼びかけ方、言い換えの表現、伝達の際の留意点など

# 防災用語ウェブサイトのイメージ

## 防災用語ウェブサイト

### 氾濫危険情報

はんらんきけんじょうほう

#### ○ 概要

川から、いつ水があふれ出してもおかしくない危険な状況であることを伝える情報。

#### ○ 求められる行動

警戒レベル4相当情報[洪水]。  
市町村からの避難情報を確認。[洪水浸水想定区域内](#)にいる人は、河川の水位を確認して自ら避難を判断。

#### ○ リアルタイム情報

[「川の防災情報」\(洪水予報等の発表状況\)](#)

#### ○ 用語の説明

[洪水予報](#)または[水位到達情報](#)において、発表される情報の一つであり、[水位観測所](#)での観測水位が[氾濫危険水位](#)(レベル4水位)を超過した場合に発表される。

#### ○ 情報を伝える際の留意点

危険度を明確にするため、「[避難指示](#)の発令の目安」、「警戒レベル4相当」などを付して伝える。

#### ○ 詳しい解説・参考資料

[洪水予報・水位到達情報について](#)

(令和3年〇月〇日作成／更新)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	警戒レベル相当情報	洪水に関する情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1	5 相当	氾濫発生情報
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~					
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	氾濫危険情報
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※2	高齢者等避難	3 相当	氾濫警戒情報
2	気象状況悪化	自ら避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	2 相当	氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化 おそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)	1 相当	

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである  
 (注) 避難指示は、現行の避難勧告のタイミングで発令する